



東京全労協

2015年7月30日 76
東京都港区新橋6-7-1
川口ビル6F
TEL. 03-5403-1650
FAX. 03-5403-1653
発行人 纈纈 朗
定価 1部 10円

労働争議は今直ぐ解決せよ！ 捏造解雇を司法が断罪！

解雇は無効。

雇用契約上の権利を

有する地位を確認する。

去る、7月16日(木) 13時10分、東京地方裁判所に、判決が下された。
「解雇は無効。雇用契約

上の権利を有する地位を確認する。」井上眼科病院が行ったでたらめ捏造解雇が司法の場で明らかとなり、

断罪された瞬間だ。判決は当然と言えば当然だが、やはり嬉しかった。

翌17日(金)に司法の判断に従い、井上眼科病院に出勤した。残念ながら、職場への入り口は、男性職員がバリケードをはり、入室を阻止された。

その面々は、三井住友銀行の腰巾着たちだが、医療の面では患者さんとの接し方が理解できない、いわゆる病院では実力を発揮できない(実力があるのか?)」連中だ。権力を握っているものご機嫌をとり、ゴマすりで上がってきた鼻につく面々だが、もはや私たちの相手ではない。

判決に従わない井上賢治理事長には世間からの鉄拳が必要だ。自らが身を律することができないのだから、本人の為に過ちを教えてあげなければならない。

小さいころから周りのお世話や失敗は全部病院職員がみてあげたのだから、そのようになっちゃったのは仕方がないと言えば仕方がないが、1人の人生をねつ造した理由によって台無しにしよつとしたのだから、

今度ばかりは自らが解決に向けて動かなければならぬ。

先ずは、この判決を皆で喜びたい！
全統一労組 福井 寿



荒川区内の労働組合が結集して集会やデモ行進を取り組む

私たちの要求は直接雇用だ！

2012年9月に破産・

全員解雇を強行したフジ製版と、子会社諸共の組合つぶしを図った富士美術印刷

に対する労使紛争「フジビ闘争」は、間もなく勃発から丸3年を迎えようとしています。
現在都労委では和解の準備が進められています。私たちの要求は富士美術印刷

による直接雇用であり、富士美術印刷に子会社倒産の責任を取らせるという意味では、絶対に譲ることはできません。
しかし先日行われた東京総行動において、富士美術印刷は門扉を閉ざして申入れを拒否するなど、凡そ和解を想定しているような態度ではなく、決して楽観はできません。

9月3日には、争議3周年を前にした決起集会とデモ行進を予定しており、8月中に和解が成立は必至です。邪魔な労働組合は子会社後と潰す、不採算化した部署は別会社として切り捨てる、個人資産を守るために会社を破産させて逃げる。そんな経営者・資本家の理不尽、横暴、身勝手を許さないために、私たちはこの闘いに勝利しなくてはなりません。

今後も闘いの継続が予測され、引き続いての皆様のご支援を、お願いする次第です。共に闘いましょう。

全労協全国一般東京労組
フジビグループ分会
小金井俊弥

全統一労組 福井 寿

全統一労組 福井 寿

全国一般東京東部労組全溶支部

ストライキ闘争を貫徹！

JRや私鉄各社のレール溶接を手がける株式会社全溶（本社・練馬区）の労働者でつくる全国一般東京東部労組全溶支部は、7月8日に行った団体交渉が決裂したため、同日夜に本社所属の組合員32人が9時間ストライキに突入。

さらに第2波として営業所所属の10人も加わり総勢42人の全組合員が同10日早朝からの24時間ストライキ

を貫徹しました。同支部が結成されたのは今年1月。4年前に現社長が就任して以来、赤字脱却の名目で各種手当や作業人員が一方的に減らされました。その結果、会社は黒字化を達成したが、会社は手当や人員をもとに戻しません。営業所ではパワハラ職制への不満も高まっています。

団体交渉でゼロ回答を繰

り返す社長に対して、同支部はその場でストライキを通告。関東一円で言うレール溶接の夜間作業が次々と中止に追い込まれ、ストライキの威力を存分に発揮しました。第2波ストライキ中に実施した本社前抗議アピール行動では練馬全労協の三澤議長と東京全労協の中原議長から連帯アピールを受けました。

東部労組全溶支部は労働者の生活と権利を守るため、今後もストライキで闘っていく決意です。よってたかたのご支援をよろしくお願

います。

全国一般東京東部労組書記長 須田光照

2014年7月に結成された白百合分会の分会長、副分会長が同14年9月に降格配置転換になって早10か月が過ぎてしまいました。

配転は組合活動の中心的存在の2人を排除する為に行われた不当労働行為であるとして、2人の原職復帰を求め労働委員会に救済を申し立てています。

これに対し会社は「配置転換は正当なものである」という態度を今尚、頑なに取っています。

現在、審問の準備を行い、労働基準監督署行動、求人差し止めの継続、組合旗掲揚、会社に対する抗議行動、ストライキを断発的に行っ

ています。

『それでも、この会社で働きたい！違反を正し、従業員の声を聞きいれる環境を整え、安心して働ける職場作りをしていきたい！』その一心で日々組合活動に取り組んでいます。

未払賃金問題がある、休憩時間の確保が出来ない、有給休暇取得のルールが定められない、オーナー店のロイヤルティが2割（人件費、備品代込み）である等々、解決を急ぎたい議題が山積

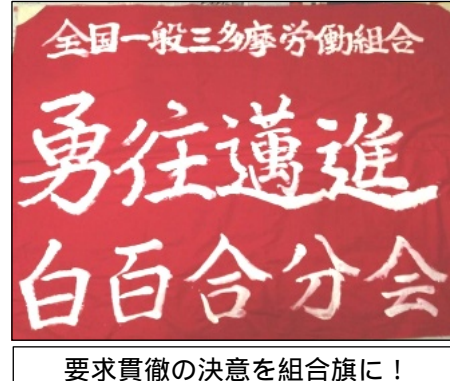
する中、組合への提案なく、会社は一方的な「業務命令」を強行し続けています。

審問の日程が決まりましたら再度要請をいたしますので、皆様の傍聴支援のご協力をよろしくお願致します。

会社の汚れを

落とすクリーニングを！！

白百合クリーニング降格配転撤回を求めて



要求貫徹の決意を組合旗に！

配転は組合活動の中心的存在の2人を排除する為に行われた不当労働行為であるとして、2人の原職復帰を求め労働委員会に救済を申し立てています。

これに対し会社は「配置転換は正当なものである」という態度を今尚、頑なに取っています。

現在、審問の準備を行い、労働基準監督署行動、求人差し止めの継続、組合旗掲揚、会社に対する抗議行動、ストライキを断発的に行っ

ています。

『それでも、この会社で働きたい！違反を正し、従業員の声を聞きいれる環境を整え、安心して働ける職場作りをしていきたい！』その一心で日々組合活動に取り組んでいます。

未払賃金問題がある、休憩時間の確保が出来ない、有給休暇取得のルールが定められない、オーナー店のロイヤルティが2割（人件費、備品代込み）である等々、解決を急ぎたい議題が山積

ストライキ決行中！



労働・生活実態を前面に譲れない要求を掲げ24時間ストライキを貫徹！（7月9日）

東京総行動と

株主総会で追及！

日頃からNTT木下闘争に物心両面の支援を頂き、心より感謝申し上げます。

6月18日曇り空のもと東京総行動が行われ、NTT前に60名を超える仲間が集い、木下争議の早期解決と、N関労茨城支部の派遣の不当な雇止

めの撤回を求め、社前行動と要請を行いました。

またNTT第30回株主総会が6月26日に開催され、例年取り組まれているNTT内4労組と木下支援共闘会議で株主に対しての情宣行動が行われ、40名の仲間の結集をいただきました。

総会へは、当該の木下さん、共闘会議の仲間が参加でき、木下さんの職業病に関するNTTの安全配慮義務違反について追及し、解決にむけ真摯に向き合うよう訴えました。

例年だとヤジが飛んでい



東京総行動で要請

たのに、会場は静まりかえり発言者の訴えに聞き入っていました。NTT側の答弁は「司法判断で決着済み」と相変わらずでしたが、会場内の雰囲気は、風向きが

変わってきたなと感じられました。お忙しい中、行動にご参加いただいた皆さまありがとうございます。

【今後の行動予定】
10月1日（木）東京総行動
14時40分～15時00分。
NTT持株会社抗議・要請行動、沢山の皆さまのご結集をお願いします。

